SEIKO

スポーツタイマー　ＳＴ－３０６
仕　様　書

作成　２０００年１月１８日

セイコータイムシステム株式会社
SEIKO TIME SYSTEMS INC.

1 概　要

この製品は、各種競技の試合時間表示、陸上、水泳等のタイム計測を行うもので次のような特徴を持っています。

(1) 表示器が大型、６桁で見やすい

(2) 多種の計測が出来る。(計測単位切替付)

〔例〕減算、０秒からの加算、設定した時刻からの加算・減算、ラップ、スプリットタイムの記憶

(3) タイマーの自動繰り返し機能がある。

(4) ２ＷＡＹ電源採用（乾電池、その他外部バッテリーと接続することもできます。但し、別途接続ケーブルが必要となります。)

(5) 各種機器と接続し機能を拡大できる。

〔例〕得点表示（別売りの得点操作盤）

2 仕　様

2.1 外 形 図　　４－２６８２１－１

2.2 外　装　　アルミニウムおよびアクリル樹脂

2.3 寸　法　　１２３０（Ｗ）×３３０（Ｈ）×１５０（Ｄ）

2.4 塗　装　　黄色（２．５Ｙ８／１２）

2.5 質　量　　約１２．５Ｋｇ

2.6 設 置 形 式

(1) 据　置

(2) 壁　掛　　背面の壁掛専用穴で壁面に掛ける

(3) 吊下げ　　枠上面の２ヶ所の吊りボルトで、ロープなどにより吊下げる

(4) スタンド形　　別売りのスタンドに枠下面のネジで取り付ける

2.7 グリップスイッチ

(1) 外形図　　別途

(2) ケーブル長　　５ｍ（コネクタ付）

(3) 収　納　　専用収納スペース

(4) 機　能　　スタート、ストップ、ラップ、スプリット、リセット、得点

2.8 表 示 器

(1) 表示素子　　磁気反転表示素子（ロータリーバー方式）７セグメント

(2) 文字高　　２００mm

(3) 文字色　　黄色／黒

(4) 視認距離　　約８０ｍ

2.9　表　示　桁　　　６桁

2.10 計測および表示範囲

レンジ（最小表示単位）	最　大　表　示	備　　　考
１秒	９９時間５９分５９秒	最大表示は９９時間と２４時間を選択できる
１／１０秒	５９分５９秒９	カウント中は秒位未満を表示しない
１／１００秒	５９分５９秒９９	

〔注〕外部機器からの表示信号を受ける場合は、レンジスイッチの設定にしたがって表示する。

2.11 動作モードの種類

(1) 減算タイマー　・設定時刻からのスタート
　・０秒で停止／継続加算を選択できる

(2) 加算タイマー　・０秒からのスタート
　・設定時刻からのスタート

(3) リピートタイマー
　・減算または加算タイマーを繰り返し動作させることが出来る。
　・減算の場合は設定時刻からスタートし０秒まで
　（５秒の例：５→４→３→２→１→０→４→３→……）
　・加算の場合は０秒から設定時刻まで
　（５秒の例：０→１→２→３→４→５→１→２→……）

(4) タイムアップブザー
　減算タイマーで０秒になったとき、またはリピートタイマーの場合にタイムアップの瞬間から５秒間または１秒間ブザーを鳴らすことができる。

(5) メモリー　ゴールタイムはスプリットで代替し最大２５人、またはラップ／スプリットは最大２５回記憶できる。

(6) 外部接続機器のデータ表示
　別途仕様書参照。

(7) スコア表示　最大９９９対９９９

2.12 精　　度

(1) カウント　０．０４秒／時（５℃～３５℃）

(2) 表　　示　表示桁未満は切り捨て

2.13 使用電池　単３乾電池８本（電池ボックスは本体に付属）（LR6 又は R6PU）

2.14 電池寿命　単独動作、外部機器接続共に
　・アルカリ乾電池使用で約５０時間（２５℃）（LR6）
　・マンガン乾電池使用で約２５時間（２５℃）（R6PU）

2.15 使用環境

(1) 使用場所　屋内・屋外（ただし、屋外に常時置かないこと）

(2) 使用温度　　　0～50℃
(3) 湿　　度　　　30～80%RH（ただし、結露しないこと）
(4) そ の 他　　・防塵対策：表示ユニットはカバー付き
　　　　　　　　　　　　プリント基板はコーティング処理
　　　　　　　　・防雨構造：雨天使用時に正常動作すること（ただし、台風・暴風時は除く）
　　　　　　　　・動作中の姿勢　左右の傾き：15°以内
　　　　　　　　　　　　　　　　前後の傾き：30°以内で使用する。

3 付属品、梱包

3.1 付属品

(1) 取扱説明書
(2) 保証書
(3) 電池ボックス　　　本体内に付属
(4) グリップスイッチ　本体内に付属

3.2 個装箱

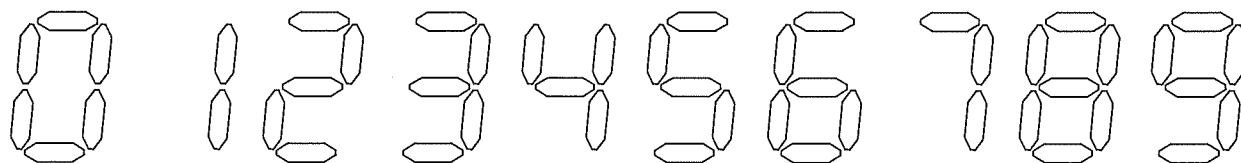
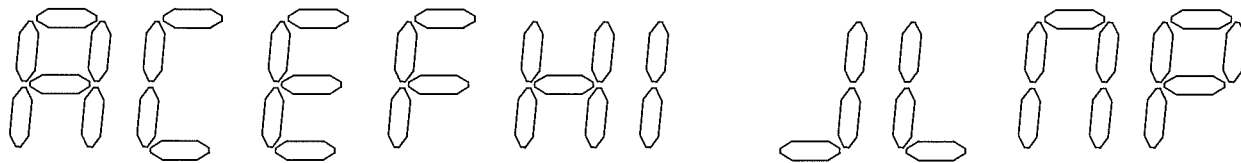
4 操作方法

別途仕様書参照

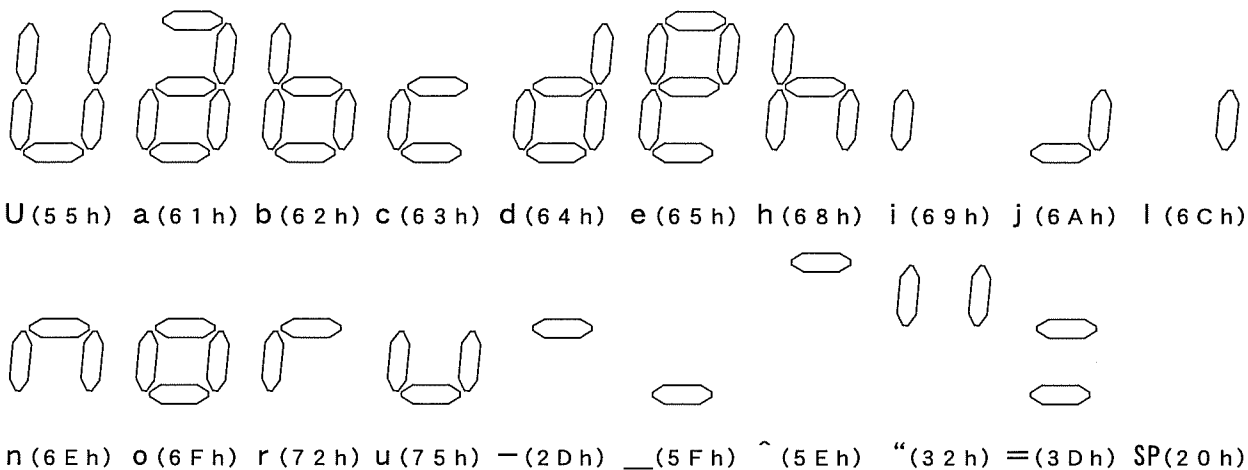
4.1 動作チェック

0～9とSETスイッチを同時に3秒以上押し続けると動作チェックを開始します。
全桁ブランク→全桁0→全桁1→全桁2→……→全桁8→全桁9→全桁ブランク→ブザー5秒間吹鳴→チェック終了（この1サイクルのみ動作する）

5 表示およびブザータイミング

5.1 文字フォント

0(30h) 1(31h) 2(32h) 3(33h) 4(34h) 5(35h) 6(36h) 7(37h) 8(38h) 9(39h)

A(41h) C(43h) E(45h) F(46h) H(48h) I(49h) J(4Ah) L(4Ch) N(4Eh) P(50h)

U(55h) a(61h) b(62h) c(63h) d(64h) e(65h) h(68h) i(69h) j(6Ah) l(6Ch)

n(6Eh) o(6Fh) r(72h) u(75h) －(2Dh) __(5Fh) ^(5Eh) “(32h) ＝(3Dh) SP(20h)

5.2　ブザー吹鳴タイミングと表示

〔例〕２０分のDOWNカウントに設定

スタートON　　　２０：００
１秒後に　　　　１９：５９
　　　　　　　　　↓
　　　　　　　　　　１
０と同時にブザー　　０　　＊吹鳴時間は設定による

5.3　ゼロサプレス

(1)　９９時間モードは上位桁０サプレスする。
(2)　２４時間モードは上位桁０サプレスする。
(3)　時刻表示モードは上位桁０サプレスしない。

5.4　１／１００秒の表示

１／１０秒表示のときの１／１００秒位はブランクとする。

5.5　ＲＥＰＥＡＴ動作時の表示およびブザー

(1)　加算タイマー　１分設定の場合

スタートON　　　　　０
１秒後に　　　　　　１
　　　　　　　　　↓
　　　　　　　　　５９
ブザー吹鳴　　　１．００　　＊吹鳴時間は設定による
　　　　　　　　　　１
　　　　　　　　　↓

(2) 減算タイマー　1分設定の場合

6　他機器との接続およびグリップスイッチの特殊利用

別途取扱説明書参照。

7　表示盤の多面表示について

外部機器接続時に複数のＳＴ－３０６を接続したい場合、信号分岐ボックスで信号を分岐できます。信号分岐ボックスはオプションです。

8　電源

標準仕様のアルカリ単3乾電池のほかに外部バッテリーを使用することも可能です。
但し、ＳＴ－３０６と外部バッテリーを接続するケーブルが別途必要となります。